

# Sheet Rail Kit For TYPE-A7

シートレールTYPE-A7専用シートレール (D) MND1975  
 パケットシートTYPE-A7専用シートレール (P) MND1985

## 取付・取扱説明書

# AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2丁目15番8号  
 TEL: 03-6458-7251 FAX: 03-6458-7261

この度は、「オートエクゼ」パケットシートTYPE-A7専用シートレールキット”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付けときの注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また、作業終了後には本書を必ずお客様にお渡しください。

### ⚠ 注意事項

- ・本製品は車種専用設計となっております。適合外車両への取付けや製品の改造は絶対に行わないでください。
- ・純正部品の取外し・取付け作業は、マツダが発行の整備書を参照に作業を行ってください。
- ・製品取付け後は定期的に取付け状態の点検を実施してください。

### ■適合車種

・ロードスター(ND系)全車： DBA-ND5RC・NDERC

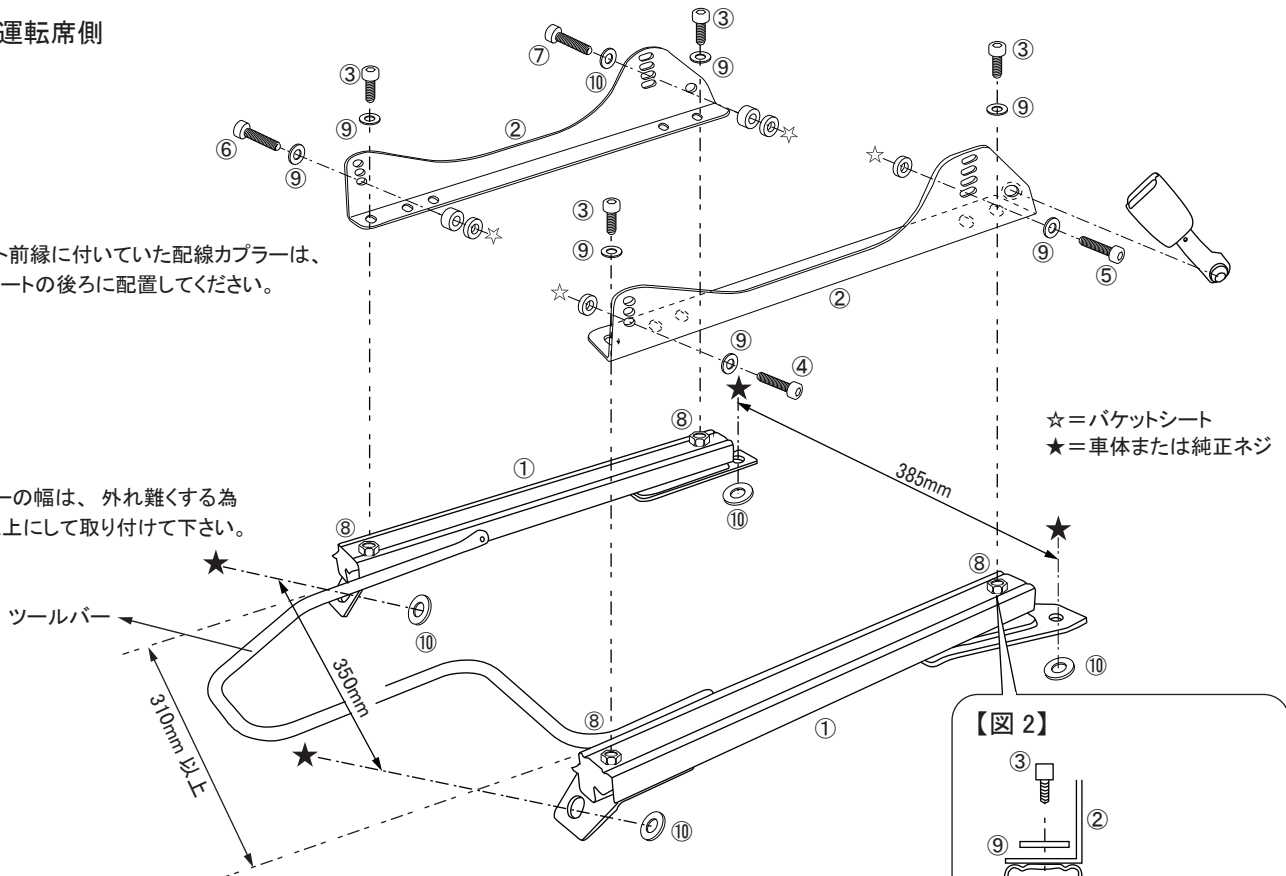
### ■構成部品

No.	部品名称	仕様	数量	No.	部品名称	仕様	数量
①	シートレール	鉄製 黒塗装	1	⑧	ナット	M8	4
②	サイドブラケット (L/R)	鉄製 黒メッキ加工	1set	⑨	ワッシャー	M8×18×1.6	8
③	キャップボルト	M8×16	4	⑩	ワッシャー	M18×30×3.2	4
④	キャップボルト	M8×25	1	⑪	アルミスペーサー	10mm	2
⑤	キャップボルト	M8×30	1	⑫	アルミスペーサー	5mm	4
⑥	キャップボルト	M8×35	1	⑬	ゴム板	t5×20×50	1
⑦	キャップボルト	M8×40	1	⑭	スポンジテープ	140mm	2

### ■取付け手順

1. 車体から純正シートをシートレールごと外し、シートレールからシートベルトバックルを取り外してください。(※純正シートは保管して下さい。)
2. 図2を参照し、③キャップボルト、⑧ナット、⑨ワッシャーを使用し、①シートレール本体に②サイドブラケットを取り付けて下さい。
3. ④キャップボルト、⑤キャップボルト、⑨ワッシャー、⑫アルミスペーサーを使用し、②サイドブラケットにパケットシートとシートベルトバックルを取り付けてください。(センターコンソール側)
4. ⑥キャップボルト、⑦キャップボルト、⑨ワッシャー、⑪アルミスペーサー、⑬アルミスペーサーを使用し、②サイドブラケットにパケットシートを取り付けてください。(ドア側)
5. 図4を参照し、シートレールを車体に固定する前にシートレール前側の穴のピッチを350mm、後側の穴のピッチを385mmに調整してください。
6. 車体と①シートレールの間に⑩ワッシャーを入れ、運転席はLR位置、助手席はRR位置を最初に仮止めし、純正ネジを使用して4ヶ所を車体に固定してください。
7. シートレールにガタツキが無いことを確認しつつ、各ボルトを本締めしてください。
8. シートを前に出した際、センタートンネルの盛り上がりでシートレールが当たる部分に、⑬ゴム板を貼って車体側を保護してください。
9. ドアトリム、バックトリム、リアコンソールボックスにパケットシートのショルダー部分が当たらないことを確認し、作業終了です。パケットシートのショルダー部分が当たる場合は、再度当たらないように取り付けてください。
10. 図3を参照し、シートを一番後ろにした際、シェルとバックトリムにあるETC収納のフタが干渉する場合は、⑭スポンジテープを貼って保護してください。

### 【図1】※運転席側



※純正シート前縁に付いていた配線カブラーは、パケットシートの後ろに配置してください。

※ツールバーの幅は、外れ難くする為310mm以上にして取り付けて下さい。

☆ = パケットシート  
 ★ = 車体または純正ネジ

※サイドブラケット後側一番下の穴を使用した場合は、前側一番下の穴は使用できません。

※スペーサー キャップボルトの長さを使う位置は、運転席と助手席で同じです。

【図5】断面図を参照してください。

### 【図2】

